

社会科（歴史的分野）学習指導案

日 時 平成26年11月14日（金）第2校時

場 所 熊本大学教育学部附属中学校 社会科教室

年 組 熊本大学教育学部附属中学校 2年3組

男子19名・女子20名 計39名

指導者 熊本大学教育学部附属中学校 教諭 佐伯綱義

1 単元名 「明治維新」（東京書籍P146～159）

2 単元について

(1) 単元観

開国後、通商による輸入超過及び金の莫大な流失となり物価が高騰するなど、国内の経済は大打撃を受けた。この影響もあり薩長が同盟を結び倒幕へと進み、民衆までもが倒幕運動を後押しした。慶喜は武力衝突を回避するために大政奉還を行った。しかし、平和的な政権奪取が不可能と考えた薩長は王政復古の大号令により幕府を廃止し新政府を樹立した。これをきっかけに戊辰戦争が勃発した。その後、新政府は、欧米諸国による植民地化を防止し西欧型の近代国家の基礎を築くために様々な改革を行った。まずは天皇中心の中央集権国家をめざす廃藩置県を実施した。次に政府主導で維新の三大改革や殖産興業・文明開化を進めた。その間、不平等条約を改正するために岩倉使節団を欧米へ派遣した。その後、明治六年の政変で破れた西郷は武力で政府に対抗したが、西郷軍は敗れ武士の時代は終わった。一方、板垣は国会開設を求めて言論で政府に対抗し、その動きが自由民権運動となり全国に拡大した。政府はこの動きを抑えられず国会の開設を約束した。その後、君主制の強い大日本帝国憲法を制定し、選挙を行い、本格的に議会政治を始めたのである。つまり近代国家としての大きな一歩を歩み始めたのである。

このように西欧型の近代国家をめざし、短期間で日本も近代国家を成立させていった。しかし、西欧と日本とは近代化の過程に違いがあり、その違いが後の歴史において西欧と日本の動きを大きく左右する。西欧と日本ではどのように近代化の過程が違うのか、なぜ違うのか、明治以降にどのような影響を及ぼしたのかなどを考えることは、これから生徒が国家社会の形成者となって社会を形成していくときに生きて働く力となる大変有意義な単元であると考えた。

(2) 系統観

小学校6年（近代国家への歩み）	中学校2年（開国と近代日本の歩み）
1. 不平等条約・薩長同盟・幕府滅亡…徳川慶喜 2. 廃藩置県・四民平等…西郷隆盛・大久保利通・木戸孝允 3. 地租改正・殖産興業・富国強兵 4. 文明開化…福沢諭吉 5. 自由民権運動…板垣退助・大隈重信 6. 国会開設・憲法制定…伊藤博文	西 欧 の 近 代 化 明治維新は市民革命と言えるか 1. 開国と不平等条約 2. 幕府滅亡 3. 新政府の成立 4. 三大改革 5. 文明開化 6. 岩倉使節団 7. 国際関係 8. 自由民権運動 9. 立憲制国家の成立 10. <u>明治維新の特色</u>

小学校では人物を中心に明治政府の政策などを学習している。中学校では具体的な内容を通して西洋の近代化を手本に明治政府は様々な改革を進め、近代国家の礎を築き上げることを学習をする。

(3) 生徒観

右のアンケートの結果を分析すると、「言える」・「言えない」は大体半分ずつである。また、理由の視点から「言える」という生徒は結果の視点からの理由が多く、「言えない」

明治維新は市民革命と言える。言えない。どちらだと思いますか。また、あなたがそう考える理由も書きなさい。	
言える (17名)	<ul style="list-style-type: none"> 最終的に近代国家になったから (結果)。 四民平等や地租改正で自由や私有財産権を獲得したから (人権獲得)。 戊辰戦争など武力によって、市民が参加できる政治になったから (結果)。
言えない (20名)	<ul style="list-style-type: none"> 市民が起こしたのではなく、政府がおこなったことだから (主体)。 商工業の自由などを求めておきたのではなく、外国に支配されないようにするためにしたことだから (目的)。 憲法が制定されても、天皇に主権があるから (主権)。 <p style="text-align: right;">代表的な例だけを掲載。(H26. 10. 16現在)</p>

という生徒は主体、目的からの理由が多い。ただ、根拠の曖昧さはある。また、市民革命の内容について理解が不十分な面がある。議論を活用してより確実な習得をめざす必要がある。

(4) 指導観

上記の実態をふまえ、以下の点を中心に指導していきたい。

- ・近世と近代の違い，日本と西欧の近代化の違いをとらえさせるために、「明治維新は市民革命と言えるか。言えない。どちらか」という単元を貫く課題を設定し，課題解決をさせたい。
- ・生徒に論理的に説明させ，相手を説得させるような言語活動を充実させるために本時は議論という場を設定し，主張・根拠・理由付けを明確にさせる。
- ・生徒の発言の中に当時の人々の思いや願いがでるような今まで授業で使用した資料を準備し，議論を通して，「状況が分かる」理解をさせたい。

3 単元の目標

社会的事象への 関心・意欲・態度	明治維新による近代国家の形成と我が国の国際的地位の向上など，近代の歴史的な事象に対する関心を高め，意欲的に追究して近代の特色をとらえようとしている。
社会的な 思考力・判断力・表現力	富国強兵・殖産興業政策・文明開化や新政府による改革の特色，自由民権運動などについて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現できる。
資料活用の技能	富国強兵・殖産興業政策・文明開化や新政府による改革の特色，自由民権運動などに関する様々な資料を収集し，有用な情報を適切に選択して，読み取ったり図表にまとめたりできる。
社会的事象についての 知識・理解	明治維新によって近代国家の基礎が整えられ，また，立憲制国家が成立し議会政治が始まり，人々の生活が大きく変化したことを理解して，その知識を身につけることができる。

4 単元の指導計画と評価（基準）計画（全13時間，本時12/13）

次	時	学習活動	評価
1	1	「開国と不平等条約」 ○開国が日本に及ぼした影響について考える。	○開国が日本の経済に与えた影響をグラフなどから適切に読み取ることができる。 (ノート・発言)【技能】
2	1	「江戸幕府の滅亡」 ○尊王攘夷から倒幕へ転換した理由を考え、その過程を理解する。	○下関砲撃事件や薩英戦争をきっかけに倒幕へ転換し、幕府が崩壊するまでの過程を幕府と倒幕派に分けて説明することができる。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】
単元を貫く課題：明治維新は市民革命と言える。言えない。どちらだろうか？			
3	2	「新政府の成立」 ○版籍奉還と廃藩置県を比較して、違いを考える。	○身分制度の廃止や廃藩置県などを行うことがなぜ中央集権国家づくりに関係するのか、その理由を説明することができる。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】
4	1	「明治維新の三大改革」 ○政府が行った三大改革の目的と民衆が反対一揆を起こした理由を考える。	○学制、徴兵令、地租改正などの改革の内容とその目的を理解し、民衆が反対一揆を起こした理由を説明することができる。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】
5	1	「世界とつながる日本と文化」 ○文明開化により人々の生活がどのように変化したかを考える。	○文明開化の様子を、資料から新しく日本に伝わってきたものを読み取り、江戸時代との違いで説明することができる。 (ノート・発言)【技能】
6	1	「岩倉使節団と殖産興業」 ○使節団の目的と殖産興業政策により日本はどのように変化したかを考える。	○岩倉使節団の考えた目的とその影響としての殖産興業の政策の方法や日本の変化を資料を活用して説明することができる。 (ノート・発言)【技能】
7	1	「近代的な国際関係」 ○政府が国境を定めた目的と欧米とアジアでは日本の外交政策はどのように違うのかを考える。	○政府が行った清・朝鮮との外交とロシアとの外交の違いを資料をもとに説明することができる。また、現在の尖閣諸島問題や北方領土問題に関心を高める。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】
8	1	「自由民権運動の高まり」 ○自由民権運動が全国へ拡大した理由とその影響を考える。	○自由と民権を獲得するにはどのような活動があり、どのような準備が必要であったかを理解することができる。 (ノート・発言)【知識・理解】
9	1	「立憲制国家の成立」 ○君主制の強い憲法を制定した理由と、制定したことでどのような影響を与えたのかを考える。	○帝国憲法の内容から今までと違う点と問題点を明らかにし、その理由を説明することができる。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】
10	3 本 時 2/3	「明治維新の特色と歴史的意義」 (特設) ○明治維新は市民革命と言える、言えないについて考える。	○明治維新を市民革命と比較し、今まで学んだ内容や資料を活用し論理的に説明することができる。また、西欧と日本の近代化の違いを理解することができる。 (ノート・発言)【思考・判断・表現】

5 本時の学習

(1) 本時の目標

明治維新について、今まで学んだ知識・概念及び当時の人々の思いをもとに、市民革命と明治維新の比較の議論を通して、西欧と日本の近代化の過程の違い及び形式的には議会政治であるが同時に天皇中心の中央集権国家という明治維新の特色を資料と関連づけて論理的に表現することができる。

(2) 本時の展開

過程	時間	主な学習活動	学習形態	教師の指導 (予想される生徒の反応)	教材資料																					
導入	5分	1 前時までの確認をする。	一斉	○近代国家の条件，市民革命の定義とその視点を確認させる。	ICT資料																					
展開	3分 22分 10分	<p style="text-align: center;">明治維新は市民革命と言える。言えない。どちらであろうか？</p> <p>2 自分の考えを確認する。 3 ペアで意見交換する。 4 全体で議論する。</p> <p>〈討論の流れ〉[22分] 1. 言える側の立論 ……2分 2. 言えない側の立論 ……2分 3. 作戦タイム ……2分 4. 自由討論 ……5分 5. 作戦タイム ……2分 6. 自由討論 ……5分 7. 判定側から質問 ……3分 8. 1次判定 ……1分</p> <p>◎生徒の予想される反応</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">肯定派（言える）</th> <th style="width: 10%;">視点</th> <th style="width: 40%;">否定派（言えない）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豪農・豪商・下級士族…市民といえる</td> <td>主体</td> <td>市民と言えない…士族中心，農民は一揆のみ</td> </tr> <tr> <td>天皇と将軍の逆転←戊辰戦争…武力使用</td> <td>手段</td> <td>武力使用。しかし，王の処刑×逆転していない</td> </tr> <tr> <td>天皇の補佐←議会政治←衆議院・貴族院</td> <td>政治</td> <td>議会政治の意見は反映しない→天皇主権</td> </tr> <tr> <td>大日本帝国憲法制定</td> <td>憲法</td> <td>制定はしたが政府が与えた形</td> </tr> <tr> <td>信仰及び職業選択の自由・人権の獲得</td> <td>人権</td> <td>憲法の内容が国民主権×→天皇中心の国家</td> </tr> <tr> <td>封建制×←土地所有←地租改正←経済の自由</td> <td></td> <td>自由は制限されている→本当の自由ではない</td> </tr> </tbody> </table>	肯定派（言える）	視点	否定派（言えない）	豪農・豪商・下級士族…市民といえる	主体	市民と言えない…士族中心，農民は一揆のみ	天皇と将軍の逆転←戊辰戦争…武力使用	手段	武力使用。しかし，王の処刑×逆転していない	天皇の補佐←議会政治←衆議院・貴族院	政治	議会政治の意見は反映しない→天皇主権	大日本帝国憲法制定	憲法	制定はしたが政府が与えた形	信仰及び職業選択の自由・人権の獲得	人権	憲法の内容が国民主権×→天皇中心の国家	封建制×←土地所有←地租改正←経済の自由		自由は制限されている→本当の自由ではない	個人 ペア 一斉	<p>○自分の考えが論理的であるかを確認させる。</p> <p>○議論の形は，言えない側8名，言える側8名，判定側23名。</p> <p>○当時政府の願い等を含んだ今まで使用した資料を活用させる。</p> <p>○生徒全員が議論に参加できるように教師が板書をする。</p>	資料シート
肯定派（言える）	視点	否定派（言えない）																								
豪農・豪商・下級士族…市民といえる	主体	市民と言えない…士族中心，農民は一揆のみ																								
天皇と将軍の逆転←戊辰戦争…武力使用	手段	武力使用。しかし，王の処刑×逆転していない																								
天皇の補佐←議会政治←衆議院・貴族院	政治	議会政治の意見は反映しない→天皇主権																								
大日本帝国憲法制定	憲法	制定はしたが政府が与えた形																								
信仰及び職業選択の自由・人権の獲得	人権	憲法の内容が国民主権×→天皇中心の国家																								
封建制×←土地所有←地租改正←経済の自由		自由は制限されている→本当の自由ではない																								
		5 西欧と日本の近代化に違いが生まれた原因と明治政府の国家像を考える。	一斉	○日本を近代化させた主体，目的，過程やの違い，明治政府のめざした国家像を考えさせる。																						
まとめ	10分	6 明治維新の特色と意義についてまとめる。		<p>○2次判定を行い，シートに自分の考えを記入させる。</p> <p>○西欧の近代化との違いが日本に今後どんな影響を与えるかを考えさせる。</p>	シート 評価①																					

3 本時の評価

場面	評価規準
評価①	B：明治維新を市民革命と比較して，西欧の近代化の過程の違い及び明治維新の特色を一つの視点から既存の知識・概念と資料を関連づけて論理的に表現することができる。